

2016年度上半期の総括とトピックス

代表取締役 社長執行役員

石井 直

連結全体で競合を上回るオーガニック成長を継続

- 国内事業： 堅調な単体とデジタル子会社の伸長。
- EMEA：スペイン、イタリア、ロシア、ポーランド、北欧諸国が貢献。
- Americas：好調なカナダに加え、米国が徐々に回復。
- APAC： オーストラリア、インドがけん引。中国もプラスへ。

2016年	1-3月	4-6月	1-6月
連結	+5.1	+9.5	+7.2
国内事業	+5.6	+12.2	+8.5
海外事業	+4.5	+7.2	+6.0
EMEA	+10.7	+5.0	+7.6
Americas	-2.0	+2.4	+0.3
APAC	+5.2	+16.8	+11.5

国内・海外ともにデジタル領域での売総2ケタ成長

- 国内事業：運用型広告の伸長とソリューション領域のリソース集約
- 海外事業：既存デジタル・ネットワークのオーガニック成長とM&A

2016年1-6月	デジタル領域売上総利益 前年同期比（％）	デジタル領域構成比（％）	
			前年同期差(ppt)
連結	+19.1%	35.0%	+2.1
国内事業	+14.8%	19.7%	+1.1
海外事業	+20.9%	50.1%	+4.4

※海外事業は、為替影響排除ベース

「電通デジタル」 設立：マーケティングそのものの革新を

■ 幅広いサービスライン

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. デジタルトランス
フォーメーション関連
サービス | <ul style="list-style-type: none">・ マーケティングプロセス革新・ マーケティングエコシステム構築・ マーケティング ROI 向上・ エクスペリエンスデザイン |
| 2. カスタマージャーニー関連
サービス | <ul style="list-style-type: none">・ マーケティングオートメーション・ パフォーマンスマーケティング・ ダイレクトマーケティング・ ソーシャルメディアマーケティング・ モバイル／アプリマーケティング <ul style="list-style-type: none">・ ウェブインテグレーション・ デジタル広告運用・ コンテンツマーケティング・ EC ソリューション・ CRMソリューション |
| 3. テクノロジーとデータ関連
サービス | <ul style="list-style-type: none">・ データプラットフォーム／マーケティングプラットフォーム構築・ マーケティングテクノロジー／AI／IoT 関連サービス |

■ 3つの機能



海外事業における主要M & A（1月～直近）： 重要性の高まる領域への戦略投資でグループ成長の礎を築く

- カーディナル・パス（北米）

データアナリティクス専門コンサルティング会社



- ジャイロ（米国）

独立系では世界最大級規模のBtoB広告会社

gyro:

- マークル（米国）

米国独立系で最大級のデータマーケティング会社



2016年下半期の見通し

- Brexitからの業績影響はこれまではないものの、今後の広告市場に与える影響については、引き続き注視。
- 昨年獲得した大型案件の業績貢献本格化で、米国も下期回復へ。
- 国内/海外ともに、今後も高成長分野であるデジタル領域に注力。